

技術的課題解決支援事業 ご利用事例



水島プレス工業株式会社 様

【利用内容】

トラック用ステアリングシャフトの形状測定用プログラムの作成

【利用のきっかけ】

自社製品(ステアリングシャフト)の加工状態を把握し、現状の問題や課題を整理するために、東部Cでシャフトを精密測定することとし、三次元測定機を駆動させる測定用プログラムの作成を依頼した。

【利用の効果】

ポイントとなる測定箇所の特定制や測定方法を東部Cの研究員と協議しながら決定し、精密な測定を行い、現状把握・課題整理ができた。これに加えて、提供された測定用プログラムを精査することで、自社三次元測定機のプログラミングスキルの向上に繋がり、測定技術の高度化にも寄与した。



トラック用ステアリングシャフト



測定に用いた接触式三次元測定機 (東部C)